

令和4年度埼玉県学力・学習状況調査(小学校5年生)

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [算数]

三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R4レベル11-A(33)－R3レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均 正答率	R3小4 レベル (平均)	R4小5 レベル (平均)	令和3年度からの 同集団における 学力の伸び(平均)
埼玉県	695	45,955	63.0	5-A	6-C	1
貴教育委員会	19	1,116	66.9	6-C	6-B	1

分類・区分別集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	数と計算	13	62.2	65.4
	図形	8	56.7	61.5
	変化と関係	5	74.1	76.7
	データの活用	6	64.0	69.1
評価の観点	知識・技能	27	63.8	67.2
	思考・判断・表現	5	58.9	65.5
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	17	60.0	62.7
	短答式	14	68.7	73.4
	記述式	1	35.8	46.3

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

設問別集計結果

設問番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	困難度レベル
1(1)	小数と整数のたし算をする	小数第1位までの加法の計算をすることができる	○				○				○		76.3	0.2	77.0	0.2	5-C
1(2)	3けたの数×2けたの数を計算する	空位のある整数の乗法の計算をすることができる	○				○				○		74.9	0.6	81.5	0.4	5-B
1(3)	仮分数のひき算をする	仮分数の意味について理解し、計算することができる	○				○				○		94.6	0.4	96.8	0.4	3-C
1(4)	整数のたし算、ひき算、かけ算、わり算が混在した式を計算する	四則混合の計算ができる	○				○				○		62.9	0.8	69.6	0.4	6-A
2(1)	整数を10倍した数をさらに10倍した数を求める	10倍の大きさの数及びそれらの表し方について理解している	○				○				○		92.2	0.9	91.9	0.4	3-C
2(2)	わり算を用いる文章題を読み、1人分の数を求める	除法が用いられる具体的な場面で立式し、3けた÷2けたの計算ができる	○				○				○		79.5	4.4	83.3	2.0	5-C
2(3)	商が小数になるわり算をし、商を四捨五入する	除法をし、商を四捨五入してかいた数で表すことができる	○				○			○			31.1	2.1	37.1	0.9	8-A
2(4)	わり算やひき算を用いた文章題を解く	具体的な事柄について四則混合計算を用いて考えることができる	○				○				○		53.4	7.3	60.1	3.1	7-B

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [算数]
三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R4レベル11-A(33)－R3レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均 正答率	R3小4 レベル (平均)	R4小5 レベル (平均)	令和3年度からの 同集団における 学力の伸び(平均)
埼玉県	695	45,955	63.0	5-A	6-C	1
貴教育委員会	19	1,116	66.9	6-C	6-B	1

分類・区分別集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	数と計算	13	62.2	65.4
	図形	8	56.7	61.5
	変化と関係	5	74.1	76.7
	データの活用	6	64.0	69.1
評価の観点	知識・技能	27	63.8	67.2
	思考・判断・表現	5	58.9	65.5
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	17	60.0	62.7
	短答式	14	68.7	73.4
	記述式	1	35.8	46.3

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

設問別集計結果

設問番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	困難度レベル
3(1)	ある数量の関係を言葉の式で正しく表したものを選ぶ	数量の関係を式に表すことができる	○				○			○			41.2	1.1	41.8	1.0	7-A
3(2)	数量の関係を1つの式に正しく表したものを選ぶ	問題の場面を、()を用いて1つの式に表す方法を考えることができる	○				○			○			72.3	0.6	72.0	0.4	5-A
3(3)	複数の式で表される場面を1つの式に表したものを選ぶ	問題の場面を、()を用いて1つの式に表す方法を考えることができる	○					○		○			65.8	0.8	68.3	0.4	6-C
3(4)	工夫して計算したときに使った計算のきまりを選ぶ	交換法則、分配法則について理解している	○				○			○			18.7	3.4	21.9	1.4	8-A
3(5)	小数を用いて、何倍かを表す	倍を表す数が小数のとき、何倍かを求めることができる	○				○				○		46.0	4.3	49.0	2.1	7-C
4(1)	正三角形の性質から、辺の長さを求める	正三角形の性質から、辺の長さを求めることができる		○				○			○		56.3	5.2	66.5	1.2	6-B
4(2)	方眼上の点を直線で結んだとき、二等辺三角形となる点を選ぶ	二等辺三角形の性質から、二等辺三角形となる点を選ぶことができる		○				○			○		28.9	3.4	36.8	0.5	7-A
4(3)	円を用いて作図したある角の大きさを求める	角の大きさについて理解している		○			○				○		78.4	3.8	86.1	1.9	5-C

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [算数]
三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R4レベル11-A(33)－R3レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均 正答率	R3小4 レベル (平均)	R4小5 レベル (平均)	令和3年度からの 同集団における 学力の伸び(平均)
埼玉県	695	45,955	63.0	5-A	6-C	1
貴教育委員会	19	1,116	66.9	6-C	6-B	1

分類・区分別集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	数と計算	13	62.2	65.4
	図形	8	56.7	61.5
	変化と関係	5	74.1	76.7
	データの活用	6	64.0	69.1
評価の観点	知識・技能	27	63.8	67.2
	思考・判断・表現	5	58.9	65.5
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	17	60.0	62.7
	短答式	14	68.7	73.4
	記述式	1	35.8	46.3

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

設問別集計結果

設問番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	
4(4)	たてと横の長さがわかっている長方形の面積を選ぶ	面積の単位の意味と長方形の面積の求め方を理解している		○			○			○			59.9	1.4	61.1	0.7	7-A
5(1)	垂直な直線の組を選ぶ	直線の垂直の関係について理解している		○			○			○			65.8	1.6	63.8	0.4	6-B
5(2)	平面にある点の位置を正しく表しているものを選ぶ	ものの位置の表し方について理解している		○			○			○			74.8	1.5	76.1	0.6	5-A
5(3)	立方体の展開図を組み立てたとき、ある辺に垂直になる面を選ぶ	立方体の面と辺の垂直の関係を理解している		○			○			○			53.5	2.2	55.4	1.0	7-A
6(1)	ある時間を秒で表す	秒について理解している			○		○				○		78.5	3.1	81.8	1.2	5-B
6(2)	あるものの長さで単位を選ぶ	長さについて、およその見当を付けることができる			○		○			○			72.9	2.0	72.6	1.3	5-B
7(1)	伴って変わる2つの数量の関係から、一方がある値のときのもう一方の値を求める	伴って変わる2つの数量の関係を見付け、その変化の特徴を考えることができる			○			○			○		73.6	4.8	77.6	2.3	5-A
7(2)	2つの数量の関係を表した式のうち適切なものを選ぶ	2つの数量の関係を□、△などの記号を用いて式に表すことができる			○		○			○			78.1	3.3	80.6	1.4	4-A
7(3)	複数のテープの関係をもとに、テープの長さを選ぶ	割合をもとに数を求めることができる			○		○			○			67.6	4.2	71.0	1.8	5-A

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [算数]
三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R4レベル11-A(33)－R3レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均 正答率	R3小4 レベル (平均)	R4小5 レベル (平均)	令和3年度からの 同集団における 学力の伸び(平均)
埼玉県	695	45,955	63.0	5-A	6-C	1
貴教育委員会	19	1,116	66.9	6-C	6-B	1

分類・区分別集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	数と計算	13	62.2	65.4
	図形	8	56.7	61.5
	変化と関係	5	74.1	76.7
	データの活用	6	64.0	69.1
評価の観点	知識・技能	27	63.8	67.2
	思考・判断・表現	5	58.9	65.5
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	17	60.0	62.7
	短答式	14	68.7	73.4
	記述式	1	35.8	46.3

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

設問別集計結果

設問番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	困難度レベル
8(1)	棒グラフの1目盛りが何人を表しているか選ぶ	棒グラフの1目盛りの表す数量について理解している				○	○			○			88.8	3.6	92.0	1.3	3-A
8(2)	表にあてはまる数を選ぶ	二次元表を完成させ、あてはまる数を求めることができる				○	○			○			75.8	5.2	80.1	2.1	5-C
8(3)	表からあてはまる数を求める	資料を分類整理することができる				○	○				○		35.9	14.1	41.8	6.0	8-C
9(1)	測定するデータを選ぶ	目的に応じたデータを収集できる				○		○		○			63.1	7.4	68.6	2.7	6-B
9(2)	折れ線グラフから読み取ることができる事柄として間違っているものを選ぶ	折れ線グラフから変化の特徴等を読み取ることができる				○	○			○			61.2	9.9	67.0	3.7	6-B
9(3)	表からある事柄に該当する数値を読み取る	二次元表の読み取り方を理解している				○	○				○		59.0	12.7	65.1	6.8	6-B
10	面積が広い方を選び、その理由を説明する	面積の求め方を考え、大きさを比べることができる		○				○				○	35.8	13.3	46.3	5.3	8-C